

遊佐町教育委員会だより

令和2年10月15日

問合せ ☎ 72-5891

「あたりまえ」の学校生活に感謝！

1学期は学校の臨時休業が長引いたことにより、学校で勉強できるありがたさ、給食をいただけるありがたさ、友達と一緒にいるありがたさを改めて感じたと、保護者をはじめ家族の方々から感謝の言葉をいただきました。いつもは、あたりまえにある学校、そして、あたりまえにある生活を、非常時になってその大切さを改めて実感したのは学校関係者も同じです。

そのためか、2学期の初日は、ほとんど休む子もなく、元気にスタートすることができました。いつもより短い夏休みなどのおかげで、心配されていた教育課程（授業時数の不足分）の調整も済み、学校運営は計画どおりに進んでいます。



中学校の修学旅行は「庄内探訪」！

2学期も後半を迎え、感染症対策による学校での新しい生活様式が徹底されており、感染者を出さない取り組みが続いています。そのような中、町内の各学校では修学旅行を県内で実施することが決定し、特に中学校（例年は2泊3日の沖縄訪問）は鶴岡市の由良に宿泊し、クラスごとに庄内の名勝を巡る学習を2日間行いました。近過ぎて行ったことがないところもあって、生徒は思わぬ地元の再発見をしたようです。

また、新型コロナウイルス感染症対策のための国・県の取組みの一環として、各校にスクール・サポート・スタッフ1名ずつ、学習指導員1～2名ずつの配置が決まり、教員の多忙化の解消と、児童への支援の充実に効果が期待されます。



小学校のマスク着用の授業風景



熱中症予防のためマスクをしない場合もあります

遊佐町立小学校新校開校準備委員会

◎総務部会より （6教室の増築が決定）

今年度に入り、部会を6月29日に再開し、これまで3回開催しました。

協議内容としては、校舎増築箇所の構造種別ごとの検討を行い、耐震性、空調効率、工期、耐久性、工事費用などの項目で比較した結果、工期や費用面から軽量鉄骨造の方向で主要構造を検討していくこととなり、理事会でも決議いただきました。その増築内容は、1階3教室、2階3教室、計6教室の2階建てで、各階にトイレを配置しております。9月23日に、その実施設計の入札を執行し、これから具体的な設計を行っていきます。

そのほかに、今後のスケジュールについても協議し、これから駐車場の整備、給食室厨房・昇降口の改修、未設置の普通教室へのエアコンの増設、スクールバスの運行等について検討していきます。

校章のデザインについて8月から9月にかけて募集しましたが、遊佐町に縁のある県外の方や町内の方、児童等も含めて、32作品の応募がありました。これから部会で選考する予定です。また、校歌の制定について、校歌制定要領を協議し、今後、部会とは別に校歌制定委員会を設置して、作詞家・作曲家の選定も含め、検討していきます。

◎PTA部会より （体育着は令和4年4月に着用開始）

PTA部会では、昨年度中に新体育着のおおまかな仕様を決定し、体育着の取扱業者3社より提案のあった計10点のサンプルの中から、最終候補となる計3点のサンプルを選考しました。

選考した3点のサンプルについては、夏休み前の保護者面談や通知表配付の期間に合わせて各校で展示し、今月は町内の各保育園・幼稚園でも展示を行っております。

保護者の皆さまよりいただいたご意見は、新体育着の業者決定や細部調整の参考にさせていただきます、令和4年4月の着用開始をめざして協議を重ねていきます。



新体育着のサンプル展示

◎学校部会より （交流学習は来年度開始）

学校部会では主に教育課程に関することを協議しており、各校の行事等を、①学校が主体となって地域が協力するもの、②地域が主体となって学校が協力するもの、③町が主体となって学校が協力するもの、④その他、の4つに分類して検討しています。現段階での検討内容は以下のとおりです。

学校共通の「地区運動会」と「学習発表会と地区文化祭の関わり」については、町校長会とまちづくり協議会連合会に調整を依頼することとしています。各校に共通する行事等は学校部会では検討せずに統合してからも実施していくこととし、町の四大祭も重要な行事として捉えています。

また、「総合的な学習の時間」については、この地域のこの行事を必ず取り入れるという形ではなく、地域のさまざまな素材（自然、文化、歴史等）のリストを準備して学校側で選択できるようにし、どの内容を取り扱うのかについては、子どもの実態等に合わせて学校に委ねる方向で検討しています。

今後、特に合意形成を図る必要がある内容として、「総合的な学習の時間」、「まちづくり協議会が主体となって行っているもの」が挙げられており、次回の学校部会までに可能な限り意見の集約を図ることとしています。

交流学習（複数校の児童が一緒に学習すること）については、令和3年度から実施する予定です。実施にあたっては、今ある教育課程の中での実施、ねらいや目的の明確化、自然教室での交流、人間関係への配慮などの意見を考慮し、学校と協議しながら計画していきます。



遊佐町立小学校新校開校準備委員会 理事会（令和2年9月4日開催）

【地域学校協働活動について】

コミュニティ・スクールの推進に向けた各校の学校運営協議会は、6～7月上旬にかけて第1回、9～10月に第2回が開催され、年3回の開催を計画しています。

7月下旬には、地域学校協働活動推進員連絡会を開催し、地域学校協働活動推進員7名（各小中学校1名、藤崎小は2地区のため2名）に委嘱状を交付しました。今後は、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進に取り組んでいきます。

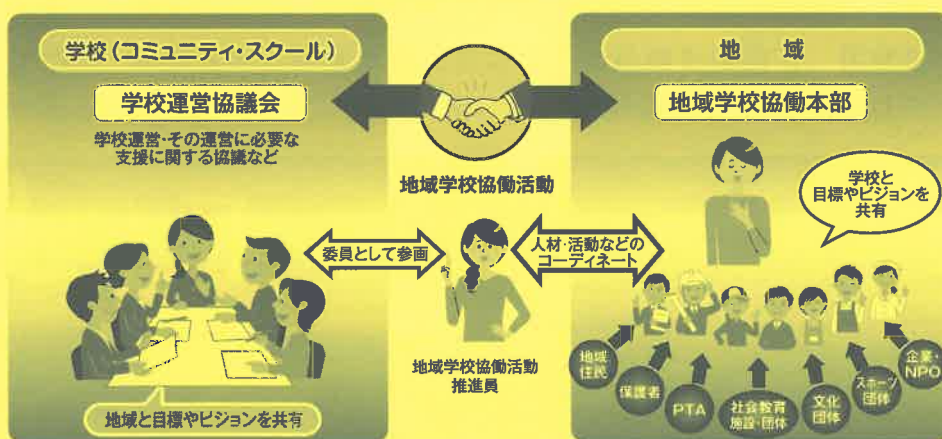
○地域学校協働活動推進員名簿

氏名	学校
那須 耕司 さん	蕨岡小学校
土井利佳子 さん	遊佐小学校
佐藤 信 さん	高瀬小学校
後藤 淳子 さん	吹浦小学校
石山 幸市 さん	藤崎小学校
伊藤 新一 さん	藤崎小学校
那須 正幸 さん	遊佐中学校

○地域学校協働活動推進員の主な活動内容

1. 地域の教育課題解決に必要な総合的な連絡調整に関する活動
2. 地域・学校区の教育活動への支援や企画、参加促進に関する活動
3. 学校運営協議会その他必要な協議体との連携調整に関する活動
4. その他推進員の設置の目的を達成するために必要な活動

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として



学校と地域がパートナーとなることで・・・

